

保育の利用・調整基準の見直しに係る課題一覧

資料 3 - 1

	保育の利用・調整基準の見直しに係る課題	現行区基準	現行との比較、検討課題等	該当会議
①	第3子以降の保育の優先利用について	一律加 点	・兄弟姉妹在園若しくは同時申込の場合5ポイントの加点を行っている。 ・多胎児、第二子、第三子以降ともに一律の加点。 ・国からの例示があるが、他の自治体での例はあまり見られない。	平成28年1月 第4回会議
②	育児短時間勤務等に関すること	場合によ る	・勤務日数が減らず、かつ4歳児クラス年度末まででフルタイム勤務に戻る場合は、短縮前の勤務時間で指数を決定。	平成28年1月 第4回会議
③	保護者のいずれかが未成年である場合の優先利用について	なし	・社会的な養護が必要な場合、保育所を利用することで、子どもの発達や生活を守ることにつながる。 ・他の自治体で優先利用の対象している例がある。	平成28年1月 第4回会議
④	同一指数世帯の優先順位について	同一指数 世帯の優 先順位 (3段階)	・平成22年4月保育園入園選考において、所得が低く他の保育サービスを選択する余地が少ない世帯に対する配慮を強化するために基準を改定した。	平成28年1月 第4回会議
⑤	配偶者及び同居祖父母の疾病等により介護が必要な場合の優先利用について	あり(加 点)	・同一世帯内に全介護が必要な重度の障害を有する世帯員(申込児を除く)がいる場合、2ポイントの加点を行っている。 ・ポイントの度合いが低く、優先利用につながっていないとの指摘がある。 ・介護が必要な世帯員が配偶者の場合、ひとり親世帯と状況的に変わらないのではないかと指摘がある。	平成28年1月 第4回会議
⑥	保育所近隣に居住する住民の保育所への入園に関する優先利用について	なし	・保育園開設のための住民説明会の中でこうした意見・要望がなされる。 ・国からの例示も特になく、他の自治体での例はあまり見られない。	平成28年1月 第4回会議
⑦	保育士等の子どもを対象とする保育所等の優先利用	なし	・国からの例示があるが、現在のところ他の自治体での例はあまり見られない。	平成28年6月 第1回会議
⑧	早生まれの子どもへの対応について	なし	・他の自治体で、出生前の仮申込み(0歳児クラス4月・5月・6月入園申込み)を行っている例がある。	平成28年7月 第1回部会